

平成 28 年度高教研情報部会総会資料

平成 27 年度事業活動報告

1. 役員会 H27. 5. 7 富山県総合教育センター

2. 使用教科書研究協議会、情報部会総会 H27. 6. 16 富山県総合教育センター
 - ① 平成 28 年度使用教科書研究協議会
 - ② 平成 26 年度 事業活動及び収支決算報告について
 - ③ 平成 27 年度 事業計画及び収支予算案について

3. 高教研大会情報部会 H27. 11. 10 富山県総合教育センター
 - ① 研究発表Ⅰ「情報の授業の取り組みについて」 呉羽高等学校 島 徹
研究発表Ⅱ「情報の伝達」 高岡西高等学校 上田 幸男
 - ② 報告Ⅰ「日本情報科教育学会全国大会」 砺波高等学校 東海 直樹
報告Ⅱ「全国高等学校情報教育研究大会」 高岡高等学校 多賀 誠志
 - ③ 講演「あなたにとって情報科は入試教科ですか？」 放送大学准教授 辰己 丈夫 氏

4. 研究報告
 - ① 「情報部会研究紀要第 12 号」ウェブサイトにて公開 (<http://jyoho.el.tym.ed.jp/>)
 - ② 「高等学校教育研究会紀要」に研究発表の内容を掲載

平成 27 年度収支決算報告

収入の部		支出の部	
部会活動費(8月)	40,000	謝金費(講師・旅費含む)	20,000
部会活動費(1月)	10,000	旅費(全高情研参加旅費)	25,000
		研修図書購入費	5,000
合 計	50,000	合 計	50,000

(会計監査報告)

平成28年度情報部会役員一覧（案）

部会長	宮岸 毅（伏木）		
副部会長	松本 司朗（水橋）	的池 秋成（砺波工業）	
理事	谷井 覚者（泊）	中村 典子（富山中部）	
	富樫 信二（福岡）	東海 直樹（砺波）	
監査	市岡 久明（魚津）	小林 悠樹（南砺福野）	
事務局	砺波高等学校	事務：東海 直樹	会計：永井 敏美

平成28年度事業計画（案）

1. 研究課題

- ① 指導内容についての研究
- ② 効果的な指導法についての研究

2. 研究

① 研究発表Ⅰ

仮題「ユニバーサルデザインを生かした情報の取り組み」 徳道 隆仁（新川みどり野）

② 研究発表Ⅱ

仮題「本校のICT教育と情報教育環境について」 高島 英樹（伏木）

③ 全国高等学校情報教育研究大会への参加・視察 中村 典子（富山中部）

④ 研究紀要の作成 東海 直樹（砺波）

3. 役員会・総会、研究大会

① 5月6日（金） 役員会 （会場：富山県総合教育センター232 研修室）

② 6月16日（木） 使用教科書研究協議会、高教研情報部会総会
（会場：富山県総合教育センター382 研修室）

③ 10月14日（金） 研究発表大会 （会場：富山県総合教育センター382 研修室）

・研究発表（新川みどり野高校、伏木高校）

・全国大会等参加報告

・講演 講師 国立教育政策研究所 教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官
（併）文部科学省生涯学習政策局情報教育課 情報教育振興室 教科調査官
文部科学省初等中等教育局児童生徒課 産業教育振興室 教科調査官
鹿野 利春（かの としはる）氏

演題「次期学習指導要領の動向」（仮題）

4. 他の機関主催事業

6月25日(土)・26日(日) 日本情報科教育学会第9回全国大会(刈谷市産業振興センター)

テーマ: 情報科に求められる教育と情報科が目指すべき教育

- ・新しい情報科編成を意識した教育手法および評価方法
- ・アクティブ・ラーニングの視点から考える情報科教育
- ・大学入学者選抜の改革における情報科の位置付け
- ・情報科で育成する力の共通認識の形成

8月8日(月)・9日(火) 第9回全国高等学校情報教育研究大会(専修大学生田キャンパス)

テーマ: 情報教育の本質を見極める～挑戦し続ける現場からの発信～

平成28年度収支予算(案)

収入の部		支出の部	
部会活動費(8月)	40,000	謝金費(講師謝礼、発表者・報告者研究費)	29,000
部会活動費(1月)	10,000	旅費(全国大会参加旅費)	20,000
		消耗品費(ファイル・印刷用紙等)	1,000
合計	50,000	合計	50,000

その他

1. 理事・事務局の業務について

- ① 情報部会会員の確認とメールアドレス等の集約(事務局)
- ② 総会・研究発表大会等の企画立案(事務局)
- ③ 教科書調査意見書の集約(福岡)
- ④ 全国高情研の参加・視察(富山中部)
- ⑤ 総会・研究発表大会の運営(泊, 富山中部)
- ⑥ 情報部会会計(事務局)
- ⑦ 情報部会ウェブサイトの編集(事務局)

2. 地区理事、監査、研究発表校の順番について

資料 1 : 平成 16 年度以降の地区理事

年度	新川地区	富山地区	高岡地区	砺波地区
16	上市、魚津	富山南、八尾	高岡西	砺波
17	上市、桜井	富山南、水橋	高岡西	南砺井波
18	上市、桜井	富山南、水橋	高岡西	南砺福野
19	桜井	富山いずみ	伏木	南砺福野
20	新川みどり野	富山いずみ	伏木	南砺福野
21	新川みどり野	富山いずみ	高岡南	南砺福光
22	滑川	富山いずみ	高岡南	南砺福光
23	滑川	富山東	志貴野	石動
24	滑川	富山東	志貴野	石動
25	入善	富山東	志貴野	となみ野
26	入善	富山北部	氷見	となみ野
27	泊	富山北部	氷見	砺波
28	泊	富山中部	福岡	砺波
29	魚津	富山中部	福岡	南砺福野
30	魚津	富山	小杉	南砺福野
順番	雄山→上市→滑川→新川みどり野→桜井→入善→泊→魚津	八尾→富山南→水橋→富山いずみ→富山東→富山北部→富山中部→富山→富山西→雄峰→呉羽	高岡西→伏木→高岡南→志貴野→福岡→氷見→小杉→大門→新湊→高岡	砺波→南砺福野→南砺平→南砺福光→石動→となみ野

平成 18 年度の総会、研究大会を経て、上記のように決定。各地区より 1 校ずつ輪番により選出する。任期は 1 年であるが、全員が交代することがないよう、2～3 年連続で務めることを認める。

「**太字**」は事務局担当校。

平成 27 年度より、次年度理事予定校が監査を務めることとした。

資料 2 : 平成 16 年度以降の研究発表校（県東部 1 校、県西部 1 校）

年度	新川地区	富山地区	高岡地区	砺波地区
16	魚津	八尾		砺波
17		富山西	小杉	
18		富山		南砺福野
19	泊		△	
20		富山中部		南砺平
21		富山北部	大門	
22	入善			南砺福光
23		富山いずみ	新湊	
24		富山東		石動
25	桜井		高岡	
26		富山南		となみ野
27		呉羽	高岡西	
28	新川みどり野		伏木	
29		雄峰		砺波
30		八尾	高岡南	
順番	魚津→泊→入善→桜井→新川みどり野→滑川→上市→雄山	八尾→富山西→富山→富山中部→富山北部→富山いずみ→富山東→富山南→水橋→呉羽→雄峰	小杉→大門→新湊→高岡→高岡西→伏木→高岡南→志貴野→福岡→氷見	砺波→南砺福野→南砺平→南砺福光→石動→となみ野
	富山、富山、新川の順		27年度より高岡、高岡、砺波の順	